

	重要課題	SDGs 開発目標	主な実践事項	2025年度の主な取組みの状況
E(環境)	環境保護への取り組み 当社が製造・販売する製品及びサービスに関する環境配慮の推進に努め、省エネルギー・廃棄物の削減等に積極的に取り組みます。		エネルギー使用量・CO ₂ 排出量の監視・削減	グループ全体で、各工場や事務所におけるエネルギー使用量を把握・監視しつつ、設備の改修やオーバーホール等の省エネ対策の実施により削減に努めました。配送面では地方SPの積極的な活用や新設により、大型トラックによる一括配送を進め、新規の遠方顧客へはコンテナ輸送を推奨してCO ₂ 排出量削減に努めました。
			省エネ機器の導入	グループ全体での照明設備の完全LED化を完了。また一部子会社では社用車に電気自動車やハイブリッド自動車を導入し、継続運用しています。
			太陽光発電の導入	本社構内に導入した2カ所の太陽光発電システム（製粉工場ABミル棟屋上・本社開発センター屋上）を継続運用し、52,126kWhの発電量実績を確保しました。またここで作られた電気は蓄電設備に蓄え、万一の災害時に活用できる仕組みも構築いたしました。
			地下水ろ過システムの導入	万一の災害時にも給水を維持・確保できるよう、地下水ろ過システムおよび県水の2元給水ライフラインを継続し、安定運用を図りました。
			排水・廃油等の前処理・分別管理	社内の日常点検に加え、外部専門業者による月次点検を継続する等により、設備や処理・管理状況等に異常のないことを随時確認しています。
			各種廃棄物の削減・再利用促進	使用済み包装資材や有機溶媒残渣、廃棄粉・検査用サンプル粉、生産ロス等の発生量削減および再利用の促進に取り組みました。また、工場から出る副産物や端材の有効活用策の検討、各種資材の使用量削減に向けた取組みのほか、食品製造子会社においても、設備改修や教育・訓練の徹底等により不適合品の削減に努めました。
			レオパール製品のRSPO認証取得	レオパールの原料であるパーム油の持続可能な調達に関する認証制度「RSPO」に関し、更新監査を受けて認証取得を継続しました。
S(社会)	製品の安定供給と品質・安全性確保 お客様に安全で高品質な製品を提供するため、食品衛生法等の関連諸法を遵守し、製品の製造・開発に際しては安全性と品質の確保に努め、より付加価値のある製品を提供します。		徹底した安全衛生管理・品質管理 日々の設備保全・メンテナンス	各工場では金属検出器やマグネットを定期的に点検、生産品目切替時のアレルゲン検査等も行いつつ、安全性確保に向けた取り組みを行いました。また食品安全マネジメントシステムの高度化を図るため、FSSC22000の更新監査を受けて認証取得を継続しました。
			製品出荷以降の品質管理徹底	適正な在庫管理、遅配・誤配の撲滅、輸送・納品時の荷役手順遵守等に取り組むと同時に、全国各地のストックポイントや当社製品委託製造先等の衛生監査を実施し、出荷製品の適正な管理等に努めました。またバルクコンテナの清掃手順を見直し、バラ輸送製品の安全衛生性の更なる向上にも取り組みました。
			健康志向食品・環境配慮食品の開発・販売	穀物素材の活用と加工技術により健康志向食品市場に向けて、5種類の穀物粉を配合した小麦粉製品「グランクイントット」の拡販、新製品「五穀低糖質麺用粉」の品質設計を完了するなど取り組みを促進しました。また、タイの合併会社ではフードロスの観点等から、畜肉端材の有効利用に向けた製剤開発にも取り組みました。
			BCP構築による製品出荷停止対策	耐震診断と並行し製粉工場の窓閉塞による耐震性向上策、構内地盤調査に基づく脆弱箇所の補強工事等を実施し、減災の観点を主とした対策に引き続き取り組みました。また万一の発災時に備え、従業員の安全確保等を図るため、レスキューキット・メガホン・トランシーバーなどの防災備品の整備・更新を実施しました。
			製品のHALAL認証取得	製粉工場・化粧品素材工場で更新審査を受け、HALAL認証取得を継続しました。6月より全レオパール製品についてHALALロゴ印字包材での出荷を開始しました。
S(社会)	働きやすい職場環境作り 労働関係法令を遵守し、安全で働きやすい職場環境の維持に努め、人権の尊重・公平な処遇を実践します。		従業員の健康管理・安全衛生管理 女性従業員の働きやすさ向上	一般事業主行動計画の実践により、産前産後・育児休暇、短時間勤務制度等を的確に運用し、対象者4名が育児休暇制度、6名が育児短時間勤務制度を利用しました。また、エンゲージメントサーベイの実施結果等を踏まえ、社会情勢の変化等に適合した施策の充実により、職場環境や労働条件の整備等を積極的に進めました。
			シニア人材の積極活用	定年退職後のシニア人材がその知見や技能等を有効に発揮できる労働条件や就業環境を整備するもとで、希望者全員が再雇用により就業し事業運営に貢献しています。
			健康経営優良法人認定	従業員の健康づくりのための諸制度充実に注力し、2018年度に経済産業省主管の「健康経営優良法人」の認定を受け、以降、毎年度継続して認定を得ています。
			新規技術創出促進の取り組み	特許出願補助や報奨金制度等による従業員インセンティブの向上を図りつつ、新製品や新規技術の創出を促進し、特許の検索・出願作業等を随時推進しております。
S(社会)	社会・地域への貢献活動 良き企業市民として責任を自覚し、社会との調和を図り、その発展に寄与するよう努めます。		人道支援NPO、地域ファンド等への支援	特定非営利法人「ワールド・ビジョン・ジャパン」および公益財団法人「ひまわりベンチャー育成基金」への出資を継続しました。子会社も含め、フードバンク団体・国際協力NGO・災害支援・森林保全事業等へ物資の譲渡や寄附等の支援を展開しました。
			千葉県産小麦、米等のブランド化 地産地消への取り組み推進	千葉県産小麦100%の小麦粉「ふさの麦」や「千葉県産はとむぎ茶」の販売継続や学校給食向けの小麦粉供給など、千葉県産の小麦粉や米粉、その他雑穀類を配合した製品の普及推進に努めました。また、千葉県産落花生の薄皮成分を活用した健康素材の研究・開発にも取り組みました。
			地域雇用の積極的創出	経済産業省の推進する「地域未来牽引企業」に選定され、地域からの新たな付加価値の発信とともに積極的な地域人材の採用等により、機能発揮に努めております。
G(企業統治)	内部統制・企業統治 法令、定款、社内規程の各規則を遵守し、社会ルールを尊重するとともに、社会的良識を持って企業活動を行います。		当社事業に係る関係法令・条例等の遵守	コンプライアンス委員会、リスク管理委員会、法令遵守管理部会等を定期的に開催し、各委員会の年度計画に基づく取り組みを実践・展開しました。また各子会社においても、同様の委員会構成により、関係法令・条例等の遵守に取り組んでおります。
			各取引先との公平・公正・誠実な取引	購買や販売に係る諸規定や行動規範・行動指針・遵守事項などの社内ルールのもとで、公平・公正・誠実な取引の徹底に努めました。
			各種情報の厳重管理、漏洩防止の徹底	各種情報に関する社内規定の周知・徹底を図るとともに、専門業者の知見を踏まえたシステムセキュリティの強化対策や役職員を対象とした教育・訓練等の継続実施等により、各種情報管理の強化・徹底に努めました。
			内部監査の定期的な実施	内部監査規程に基づき本社各部門・委員会およびグループ各社の内部監査を計画的に実施し、重点業務遂行状況や法令・規程等の遵守状況のほか、各委員会の活動状況の適正確認等を行いました。監査により被監査部門等に示された改善指示事項等に対しては、迅速・的確に整備・改善対応を進めました。